



公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 デイ・ビ・スノー・学芸大学別邸

公表日 2025年12月28日

利用児童数 6名

回収数 3名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2	1	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	2	1	0	0		児童指導員を加配し、利用児童の特性や必要に応じた個別サポートができる体制になるよう心がけています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2	1	0	0		高齢者との共生型事業所なので、利用児童の身体の状態に必要なバリアフリーは達成できています。
適切 な 支 援 の 提 供	4	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		職員のカンファレンスにおいて、それぞれの児童の振り返りを行い、今後の支援の目標や手立てについて検討を行い、内容を共有しています。
	5	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2	1	0	0		
	6	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2	1	0	0		
	7	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	0	3	0	0		利用者によっては、地域の学童に通っていたりしている状況があります。
保 護 者 へ の 説 明 等	8	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		
	9	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	1	2	0	0		
	10	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0		
	11	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	1	0	0		
	12	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0		お迎えの際や個別面談などで保護者からの相談を受け、必要な助言を行うようにしています。
	13	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0		個々の事情や特性に応じた情報伝達に努めています。連絡帳やLINEで不安や不明なことを共有して迅速なやりとりを努めております。
	14	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	0		
	15	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		
非 常 時 等 の  満 足 度	16	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2	1	0	0		
	17	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	1	0	0		利用児童の興味や特性に合わせたプログラムや、生活スキル向上のための環境があります。休日には、児童と相談しながら、お買い物や食事・おやつ作りなどのプログラムを取り入れています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	3	0	0	0		
	18	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0		